

# 「自己実現」可能な 社会を目指して

学生のための政策立案コンテスト 2020



教育は  
全員が「**幸せ**」になる力をつける道具

「**幸せ**」 → **自己実現**

教育格差とは、

自己実現へのプロセス

に差が生じている状態

教育格差が是正された理想状態

全員が理想とした自己を  
追求できる状態

# 自己実現のプロセス

自己実現の  
意欲形成

理想の自己  
の追求

自己実現

# 自己実現のプロセスにおける問題

## 意欲形成

- ・家庭の経済資本の不足  
文化資本の不足  
固定的な価値観
- ・幼児教育の不足
- ・地域格差 周囲の期待
- ・リテラシー不足
- ・学歴志向のカリキュラム

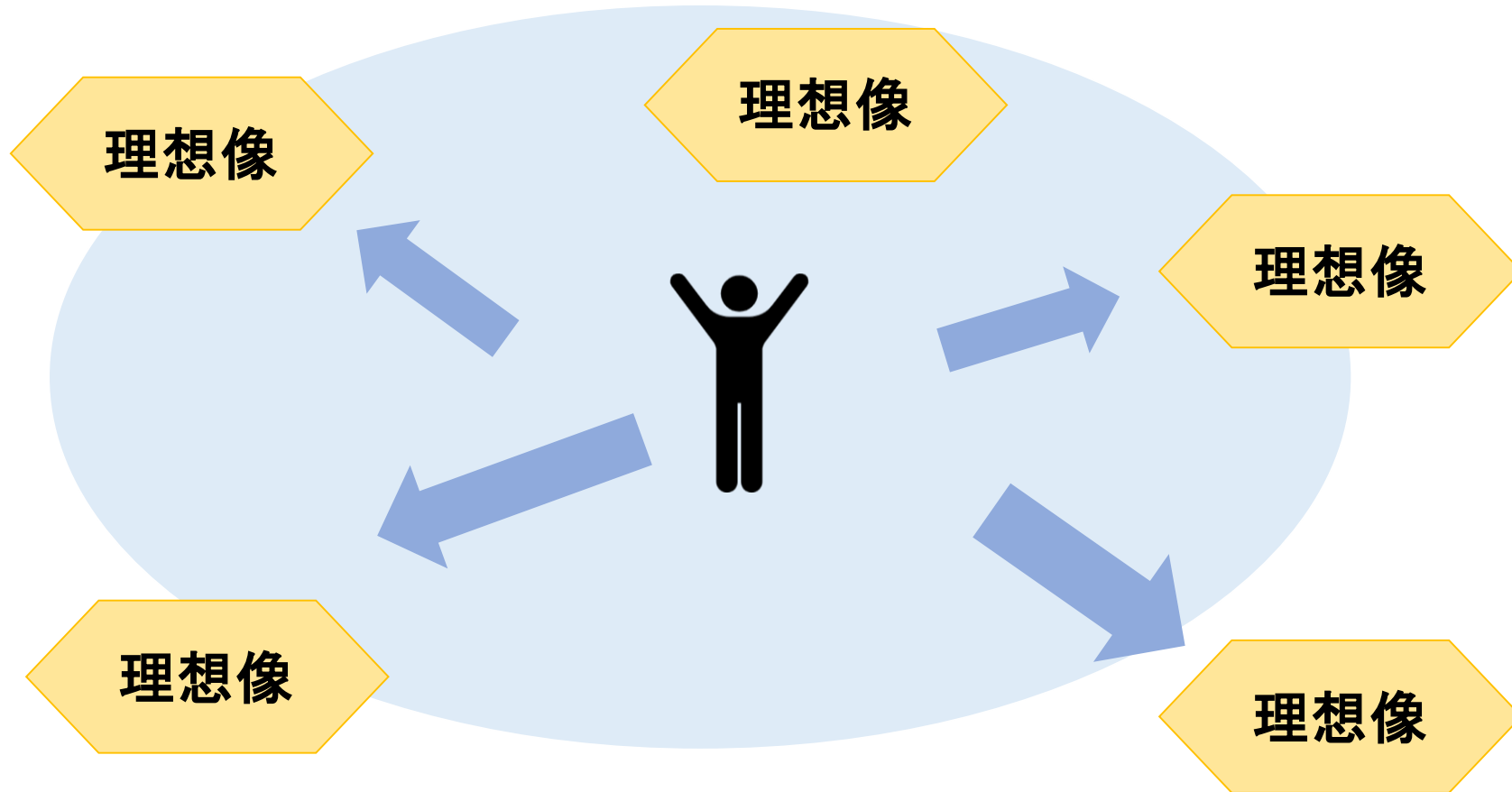
## 理想の自己の追求

- ・不十分な個別最適化
- ・成功体験なし
- ・自己肯定感なし
- ・経済支援制度不足
- ・個別支援制度不足
- ・周囲の無理解  
過度な期待

## 自己実現

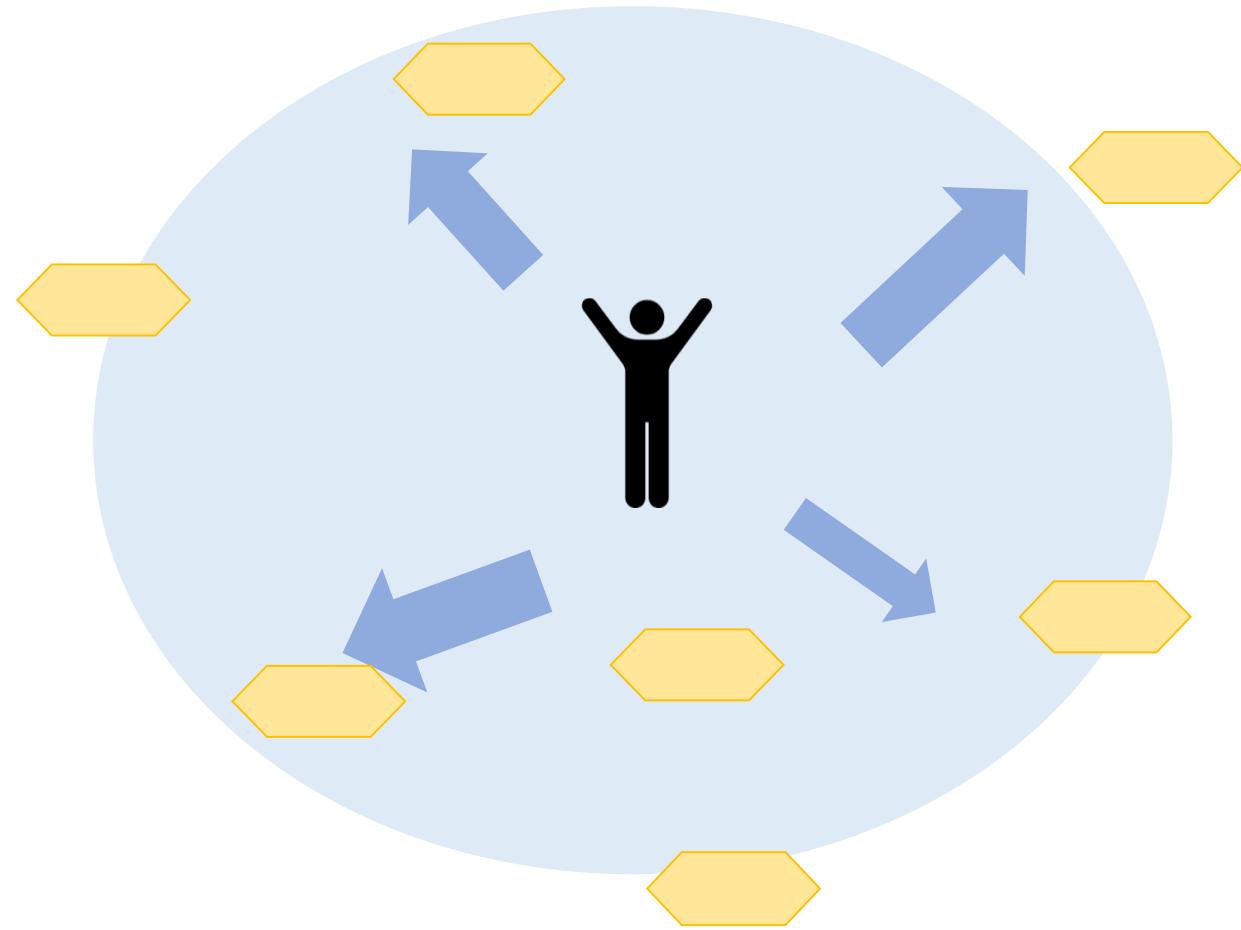
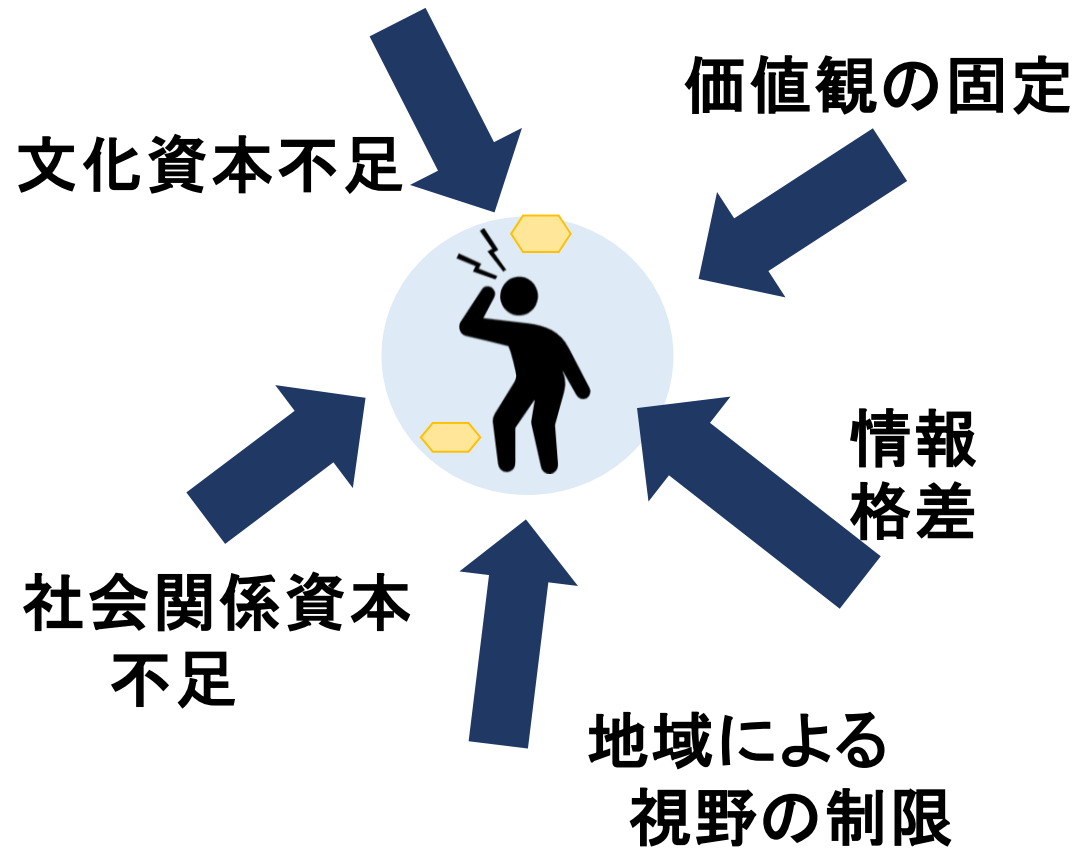


# 自己実現の意欲形成における理想状態



子どもの認知できる世界が広がり  
目指せる自己(理想像)の範囲が一定程度担保されている状態

# 認知できる世界の広がりの差



生まれ育つ環境の格差によって大きな差が生じる



# 後に大きな差を生む環境の格差

家庭環境における格差

地域における格差

# 環境の格差を是正するために

閉じた家庭を社会に開く

閉じた地域を社会に開く

# 環境の格差を是正するために

教育格差とは

閉じた家庭を社会に開く

家庭

閉じた地域を社会に開く

# 全ての幼児に**社会的教育**を

教育格差とは

— 教育の**縁**を届ける —

家庭

家庭内教育

幼稚園

保育園

地域の協力

様々な縁のカタチ

# 各教育環境での課題

教育格差とは

## 家庭内教育

- ・文化資本の格差
- ・家庭内SES格差
- ・貧困
- ・虐待

## 幼稚園・保育園

- ・待機児童問題  
(人材不足・施設不足)
- ・無償化に伴う質の低下

## 地域の協力

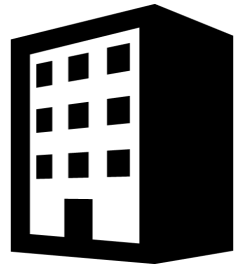
- ・社会構造の変化による  
家庭の孤立

家庭

幼稚園・保育園の**増強**で対処

# 人材確保のスピード化

施設と人材の確保のために、  
現在様々な対策がなされている



- ・保育形態の多様化  
小規模保育・認可外保育
- ・民有地マッチング  
保育法人と土地所有者を繋げる



- ・保育士の処遇改善
- ・修学支援金貸付
- ・幼稚園教諭免許保持者に対する保育士資格取得支援

質の高い人材を、より早く

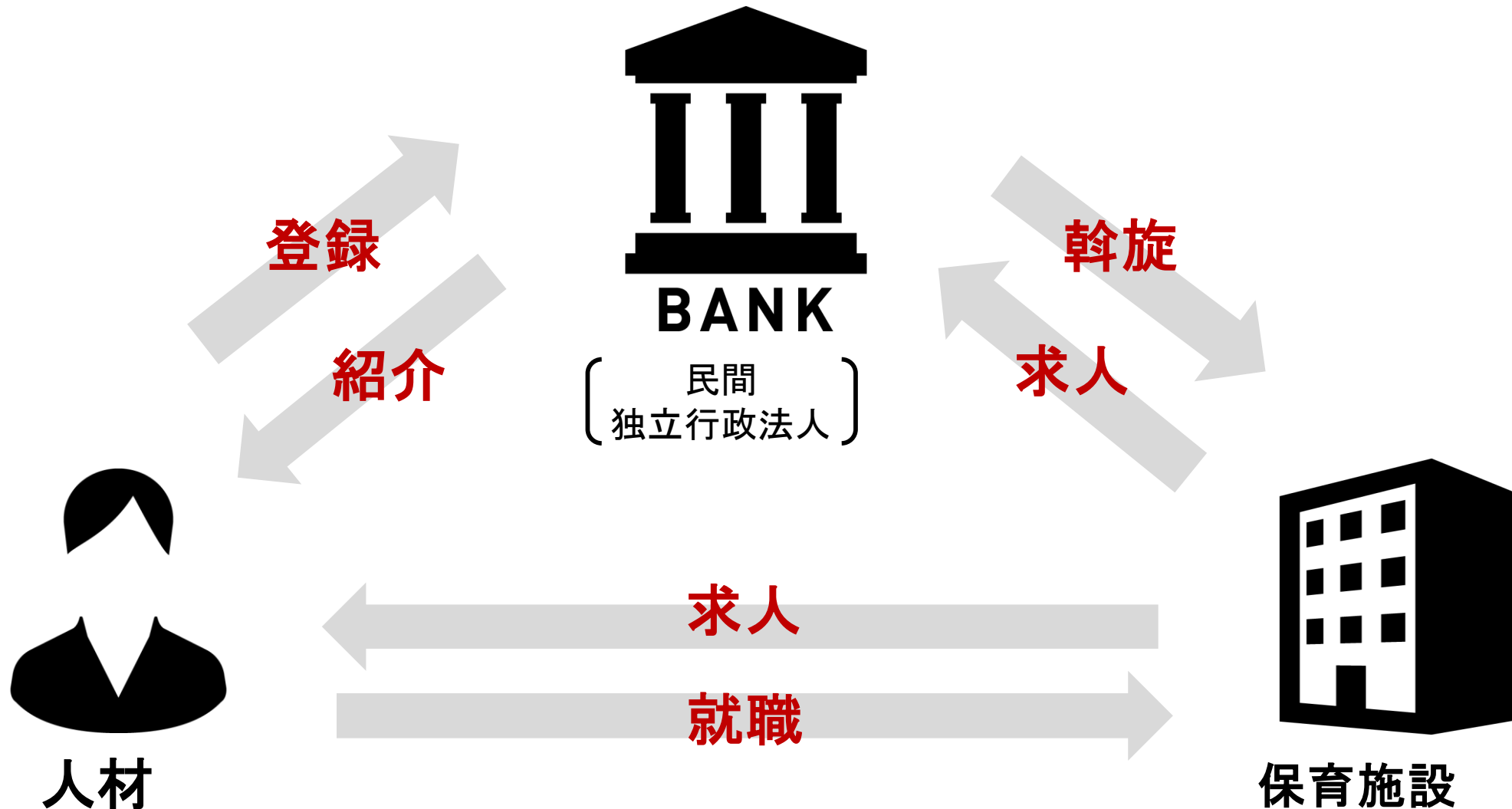
# 幼児教育の人材バンク

質を保ちながら、人材の素早い補填が可能

教育格差とは

家庭

人材バンク

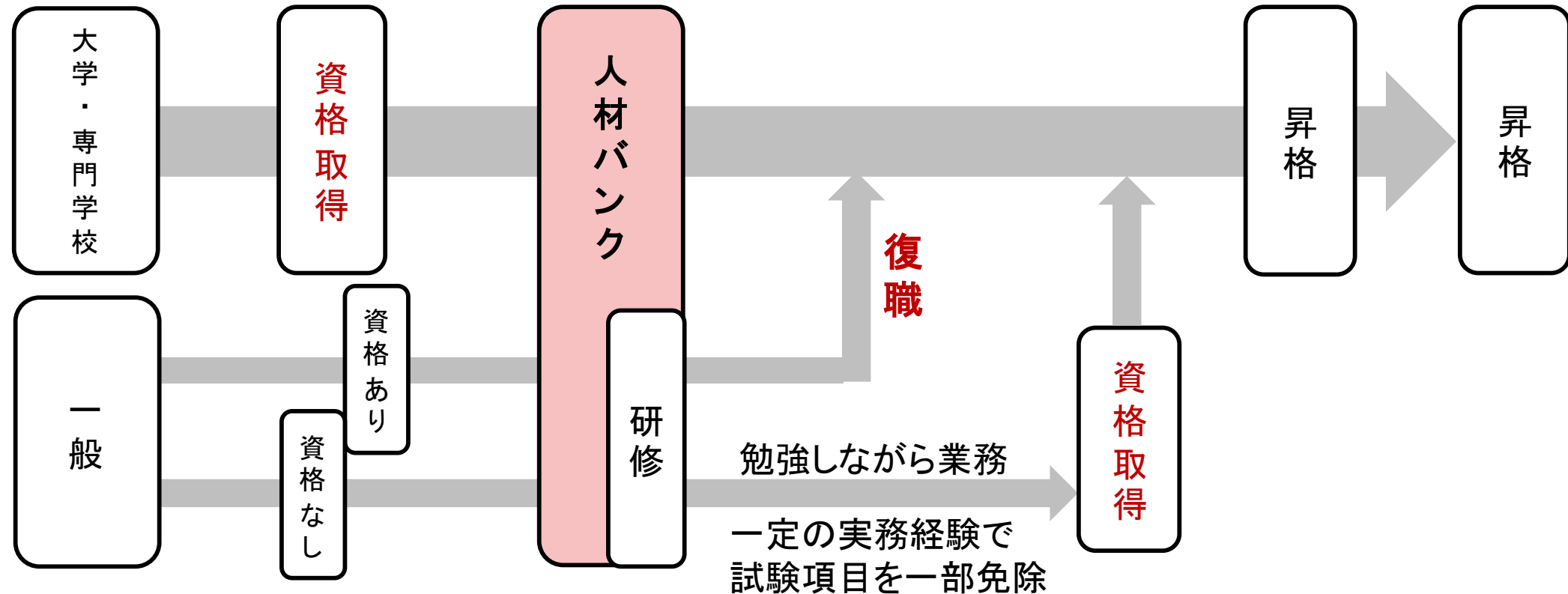


# 幼児教育の人材バンク

質を保ちながら、人材の素早い補填が可能

- ・新たな資格取得者は自動登録
  - ・潜在保育士・幼稚園教諭の復職支援
  - ・無資格者を一定数雇用。研修を通じて資格・免許取得を目指す
  - ・キャリアアップ制度の充実
- (資格取得を目指す者のトレーナーも想定)

教育格差とは



家庭

人材バンク



# 幼児教育の普及で見える**未来**

- 虐待・貧困**ゼロ**
- **女性の社会進出**が進む
- 親の意図的養育が**家庭内に及ぶ**
- **少子高齢化**改善

# 残る無園児への対応

教育格差とは

— 問題を見逃さないために —

無園児が抱えていても**顕在化しない問題**

(幼児教育を受けられていない子供)

家庭

人材バンク  
個別対応

貧困

虐待

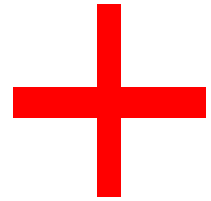
障害

→ **家庭状況の確認体制の充実**が必要

# 3歳児検診での発見の強化

教育格差とは

既存の検診項目



カウンセリングなど  
→ 心理的虐待の発見強化

家庭

人材バンク  
個別対応

幼稚園・保育園に通っていない子ども

**4歳時時点で検診**

家庭状況・健康状況の確認（対象の家庭に通知）

未受診者への再通知・連絡も継続

# 発見後の連携の流れを強化

教育格差とは



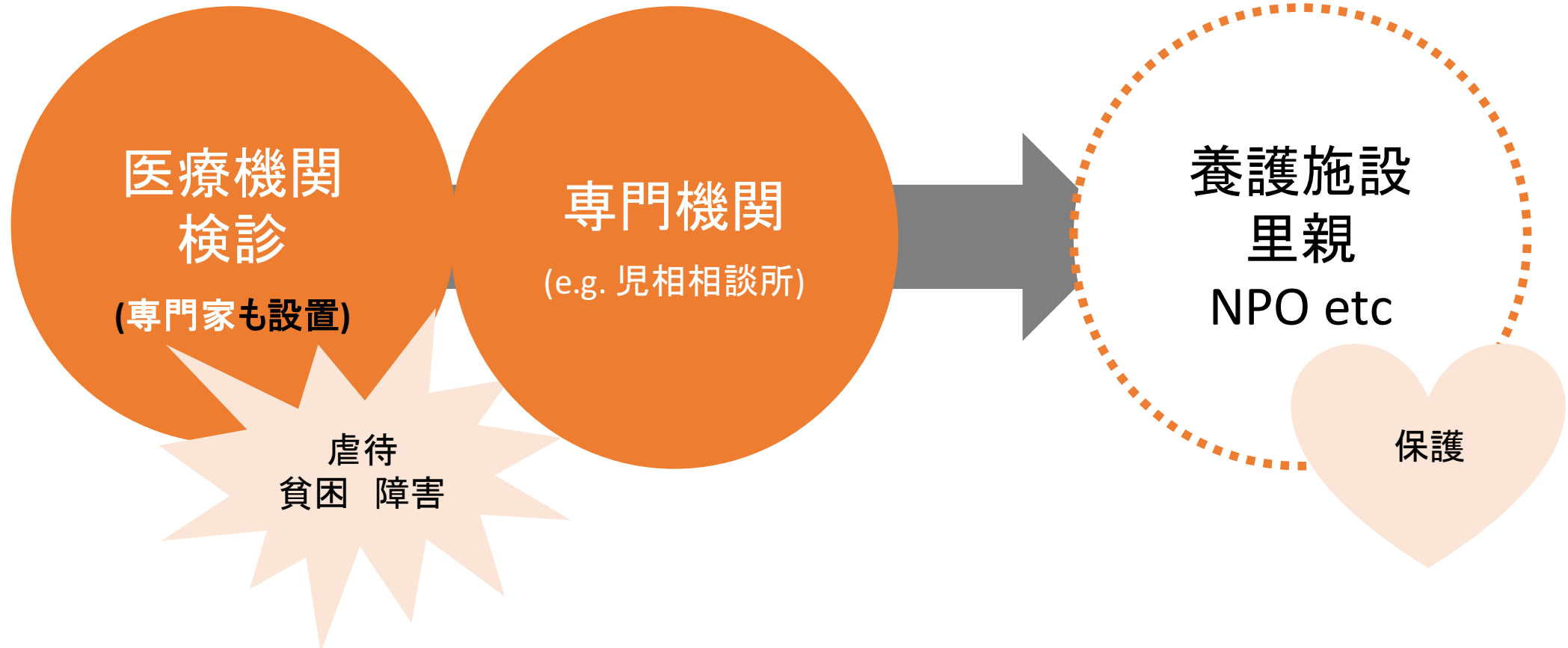
家庭

人材バンク  
個別対応

医療機関と専門機関の連携を強め対応の段階を減らす

# 発見後の連携の流れを強化

教育格差とは



医療機関と専門機関の連携を強め対応の段階を減らす

# 個別支援拡大のための里親制度

里親の仕組みや既存組織はしっかりしているが、

**希望者が少ない！！**

**里親自体**を知らない

知っているも、  
**責任**や**経済的負担**などのハードル

広報を拡大

→ **里親自体** + **多様な里親形態**の周知を進める

子育て短期事業など  
(ショートステイ・トワイライト)

# 後に大きな差を生む環境の格差

閉じた家庭を社会に開く

閉じた地域を社会に開く

教育格差とは

家庭

人材バンク  
個別対応

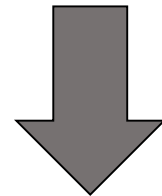
地域

# 自己実現における地域の格差

- 視野の拡大を阻害する要因
  - 生まれ育った地域の環境
  - 固定化された周囲の環境から生まれる価値観

→「生まれ」がもたらす

**環境や価値観の相対化が重要**

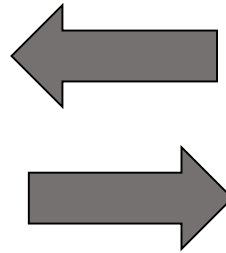


流動性を高める政策



# 「教育提携都市」制度

地方と都市の自治体が提携し、双方の強みを生かしながら教育を充実させる制度



教育格差とは

家庭

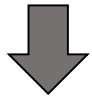
人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

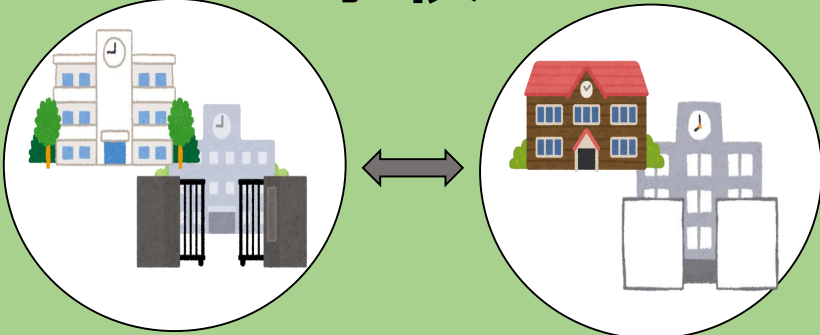
# 制度の全体像

**国**：自治体を適切に組み合わせる

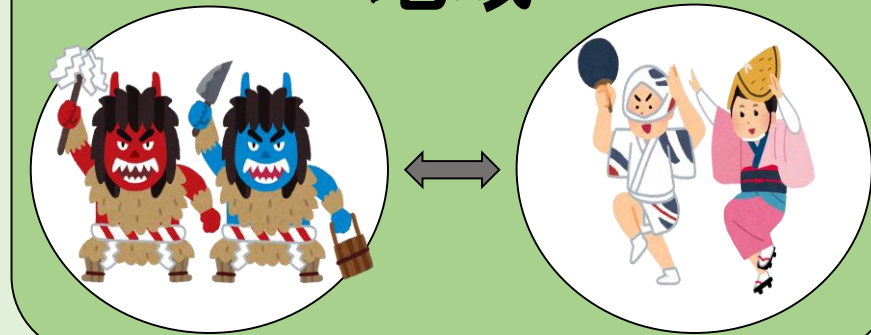


## 自治体（市町村単位）

### 学校



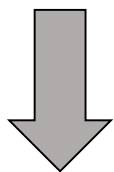
### 地域



# 地域の差の交差

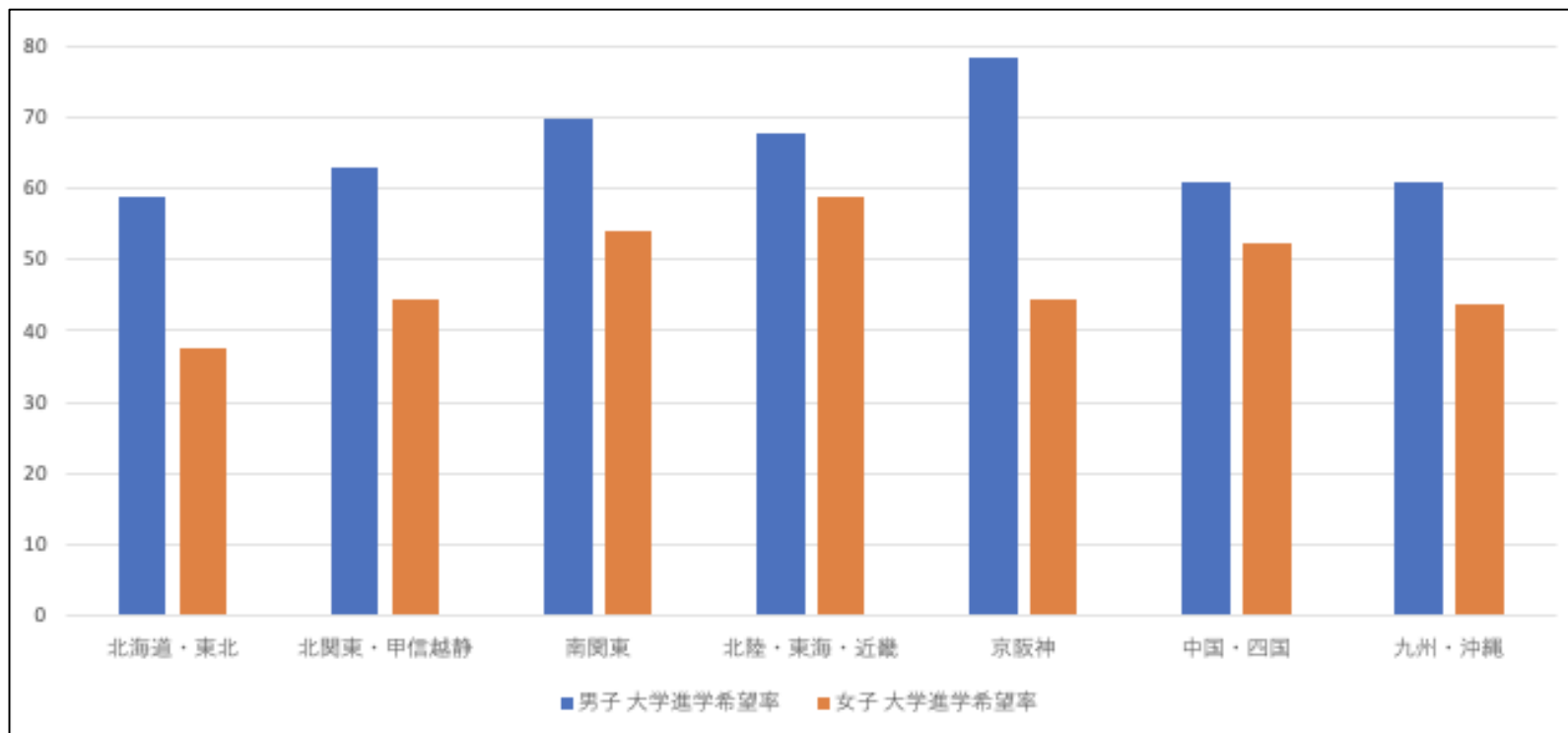
教育格差とは

地域には様々な差



差を**交差**させる  
ことが**重要**

地域別大学進学希望率(%)



家庭

人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

朴澤泰男.(2007)「地域における大学進学機会-高校生の進路希望に及ぼす影響」.東京大学大学経営・政策研究センターワーキングペーパー,1-24. より

# 全国的な相互アプローチが必要

- ・都市と地方の価値観の**相互交流**による相対化が重要

「田舎」に「都会」の考えを注入するような一方向的アプローチは意識、価値観の流動化に対して効果が薄い



# 効果

教育格差とは

家庭

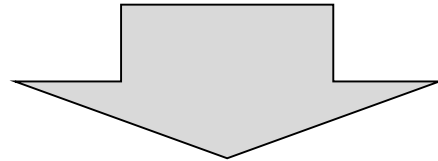
人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

地域ごとに固定化された  
将来の**価値観の流動性の向上**

生まれた地域による  
**選択肢の狭小化可能性の減少**



**自己実現の意欲形成における視野が拡大**

# 効果

教育格差とは

家庭

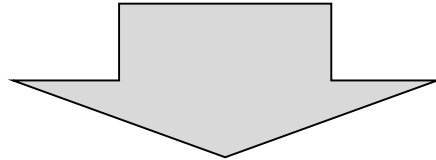
人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

地域ごとに固定化された  
将来の**価値観の流動性の向上**

生まれた地域による  
**選択肢の狭小化可能性の減少**



**自己実現の意欲形成における視野が拡大**

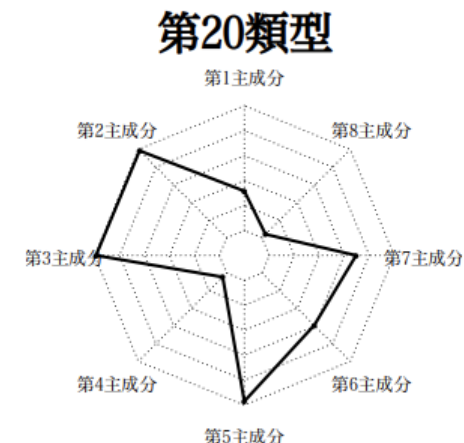
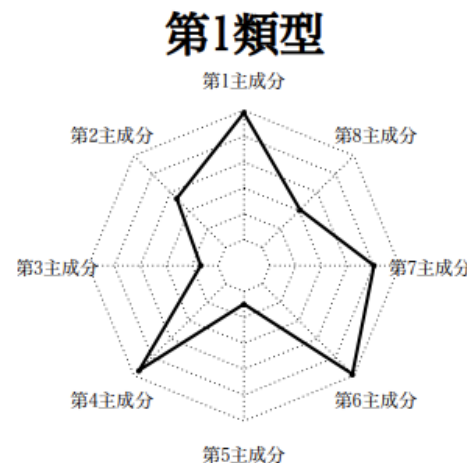
# 自治体の特性に応じた組み合わせ

教育格差とは

互いの自治体の特性を考慮



視野の格差を解消するのに  
効果的に組み合わせる



第1主成分：人材の集積  
第2主成分：人口の流動性  
第3主成分：特定の仕事の場  
第4主成分：商業集積

第5主成分：生活（非生産）の場  
第6主成分：拠点立地  
第7主成分：行政需要  
第8主成分：第一次産業の牽引

家庭

人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

山本雄三, 高見具広, 高橋陽子, 統計指標に基づく市町村分類の試み, JILPT Discussion Paper 18-05, 2018, <https://www.jil.go.jp/institute/discussion/2018/18-05.html> より引用

# 「教育提携都市」の交流

- 学校における交流



家庭

人材バンク  
個別対応

- 学校を超えた交流



地域

教育連携都市



# 「教育提携都市」の交流

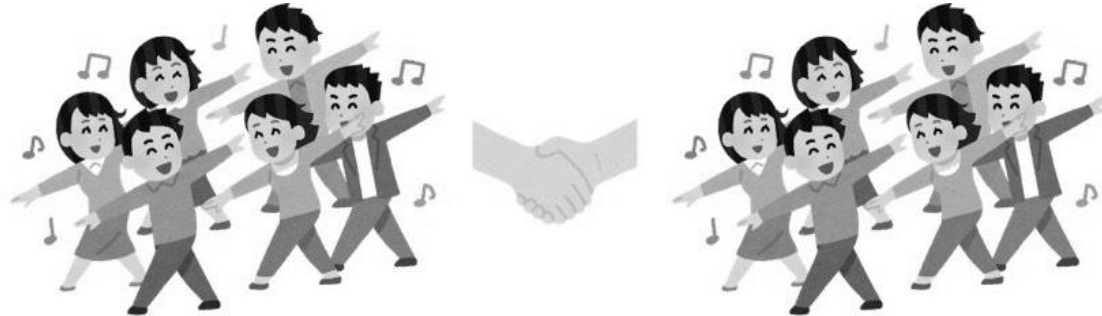
- 学校における交流



家庭

人材バンク  
個別対応

- 学校を超えた交流



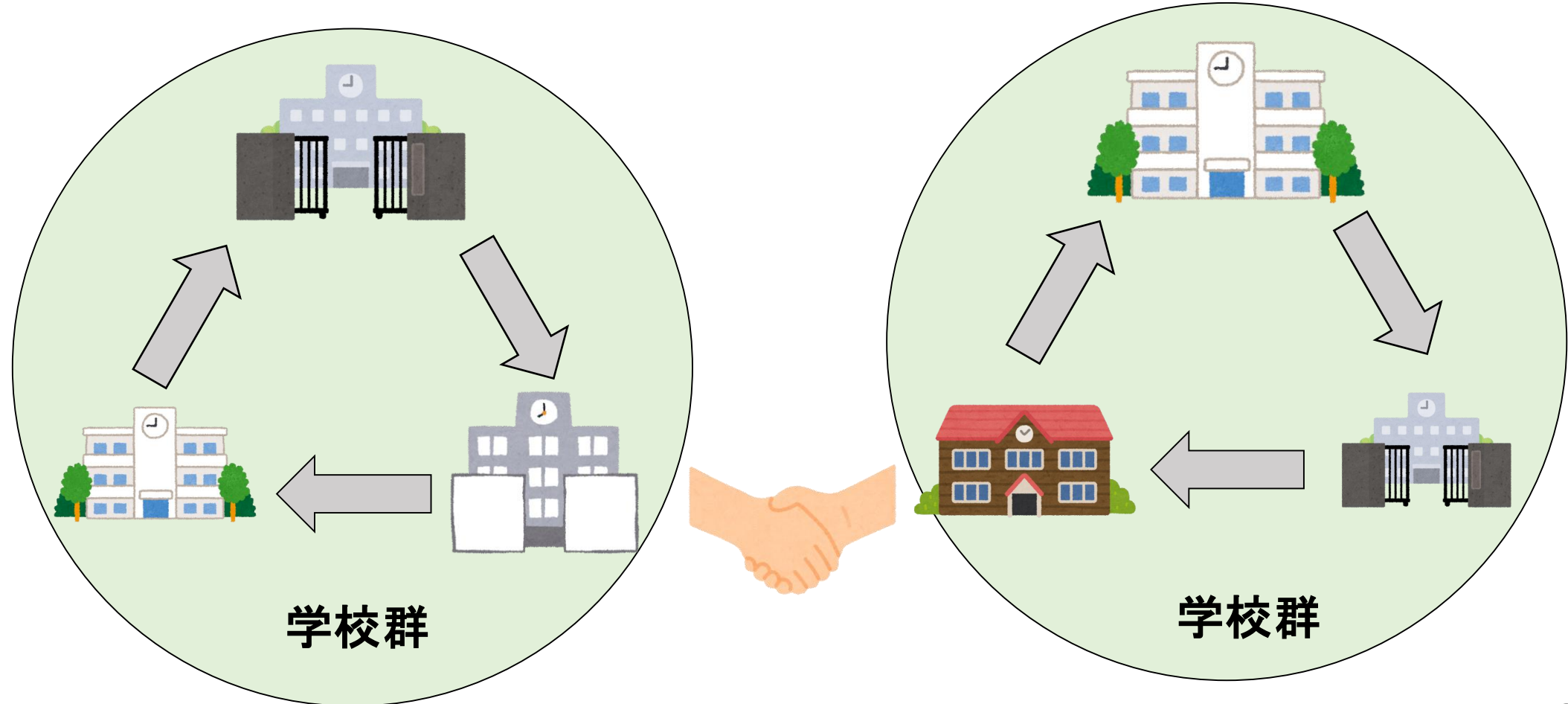
地域

教育連携都市

# 学校における交流

教育格差とは

- 学校群ごとにローテーションで組み合わせる



家庭

人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

# 学校における交流

教育格差とは

目標

価値観の  
相対化

• 長期の遠隔的交流



家庭

人材バンク  
個別対応

• 短期の直接的交流



地域

教育連携都市

# 学校における交流

教育格差とは

目標

価値観の  
相対化

• 長期の遠隔的交流



家庭

人材バンク  
個別対応

• 短期の直接的交流



地域

教育連携都市

# 長期の遠隔的交流

- 対象：小学4年—中学3年（公立）
- 手法：ICTを活用した同時授業や班活動



高頻度かつ継続的な交流を  
低コストで行うことを可能にする

班活動テーマ案

- ・地元と「提携」先の違いについて話し合う

ICTの使用による遠隔交流

→**擬似的なクラスメイト**のような深い交流

# 長期の遠隔的交流

- 対象：小学4年—中学3年（公立）
- 手法：ICTを活用した同時授業や班活動



高頻度かつ継続的な交流を  
低コストで行うことを可能にする

班活動テーマ案

- ・地元と「提携」先の違いについて話し合う

ICTの使用による遠隔交流

→**擬似的なクラスメイト**のような深い交流

# 長期の遠隔交流

その他の交流の方法の例



## 学校ブログ

- ・互いの学校での取り組みについてブログを作成
- ・児童生徒に公開し、より深い相互理解を促す

- 内容 | 社会科見学・修学旅行等の各校の取り組みをブログにする
- 方法 | 生徒児童は自分のICTデバイスでチェック

教育格差とは

家庭

人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

# 学校における交流

教育格差とは

目標

価値観の  
相対化

• 長期の遠隔的交流



家庭

人材バンク  
個別対応

• 短期の直接的交流



地域

教育連携都市



# 短期の直接的交流

- ペアとなる学校での児童、生徒の交換留学
- 長期休みを利用した合宿
- 運動会などの学校行事の共同開催
- 双方の地域行事に参加



家庭

人材バンク  
個別対応

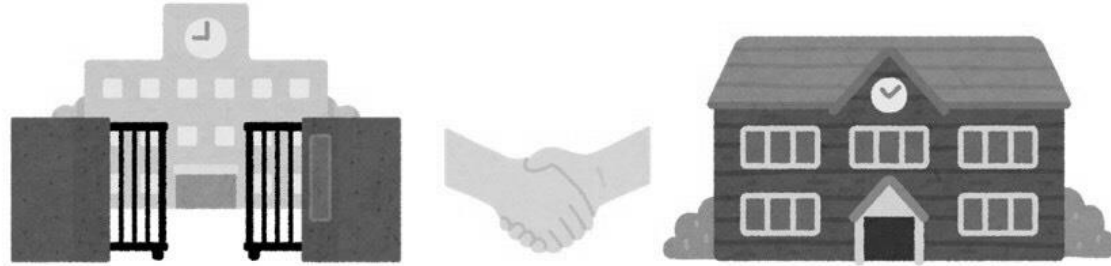
地域

教育連携都市

多様な体験→多様な自己実現

# 「教育提携都市」の交流

- 学校における交流



家庭

人材バンク  
個別対応

- 学校を超えた交流

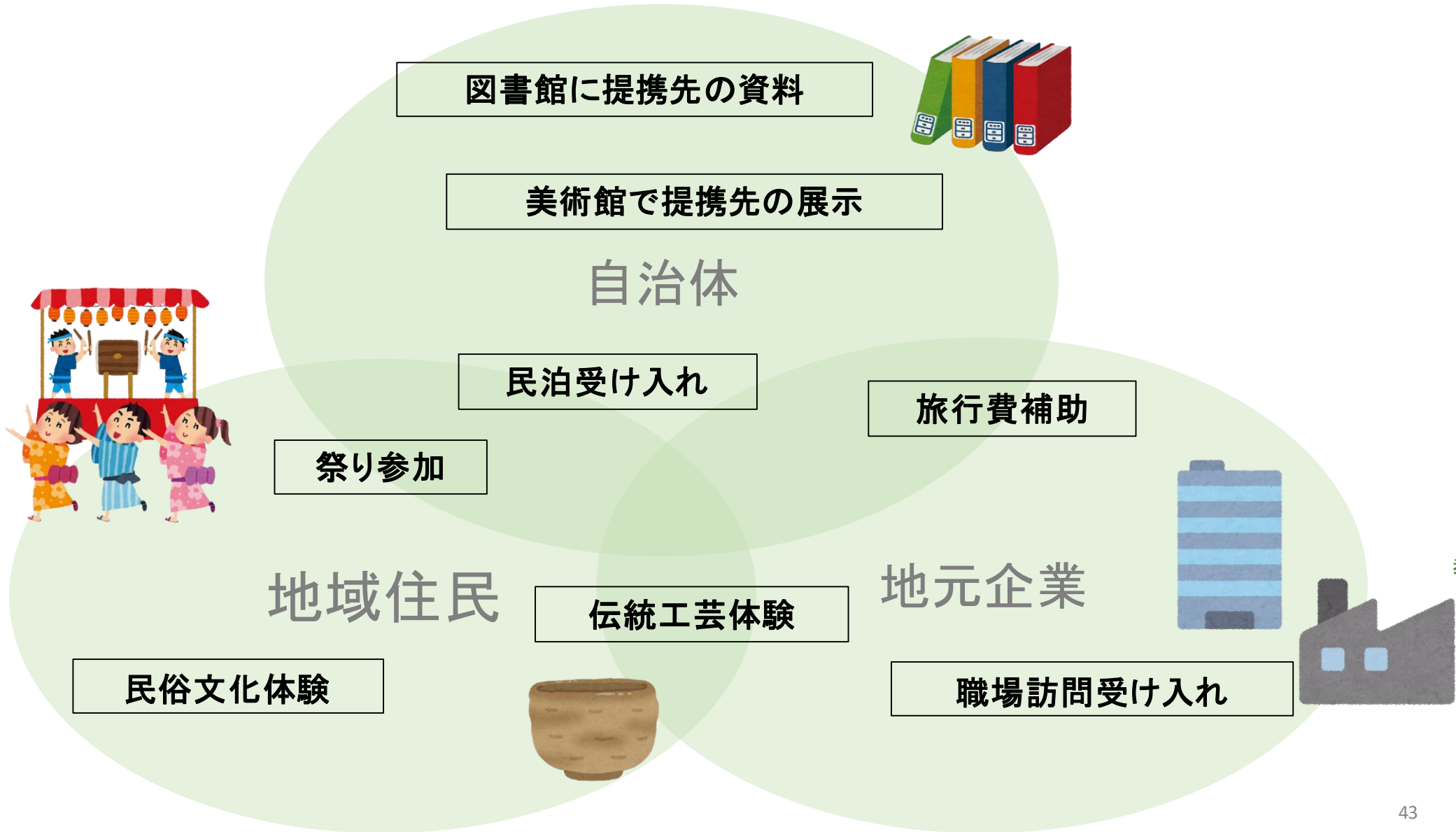


地域

教育連携都市

# 学校を超えた交流

教育格差とは



家庭

人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

# まとめ

教育格差とは

家庭

地域

保育の人材バンク

残る無園児の  
問題発見・対応

教育提携都市

家庭

人材バンク  
個別対応

地域

教育連携都市

自己実現

まとめ